

2018年度 活動報告

(2018年4月～2019年3月)平成30年度

団体名	劇研「空」		
代表者	洲浜昌三	メンバー数	男 4 名、女 4 名、計 8 名
住所	6 9 4 - 0 0 2 1 大田市久利町行恒 3 9 7 (代表者住所)		
TEL	(0 8 5 4) 8 2 - 3 0 4 0	FAX	(0 8 5 4) 8 2 - 3 0 4 0

<上演報告> 劇研「空」単独の劇の上演はなし。第9回朗読は「空」の主催、他は共演や出演。

作品名	作者	演出者	会場	上演日	観客数
第9回「朗読を楽しむ」	朗読劇は洲浜創作	劇研「空」	市民会館中ホール	9月15日	45
「一日限りの相生座」	シナリオ 若狭雅子		サンレディ大田	6月23日	400 (満員)
「琴の鳴る浜」4回目	原作・洲浜	三浦克也	大田市民会館	2月10日	1100 (満員)

<昨年度の劇団活動の内容や、団体が抱えている問題など>

劇以外の発表や活動など:

- 6月23日:「一日限りの相生座」は、大田市演劇プロネットが中心になり、メンバーでもある「空」も協力し出演、大好評で満員だった。市内の各団体が出演した。豪華な記録集も作成した。
- 9月15日: 第9回「朗読を楽しむ」大田市民会館中ホール。大田市民会館の地域育成事業の一環として開催。舞台を作り、照明、音響、映像なども使用して、講談や「出雲国風土記」「人麻呂の石見相聞歌」「古事記」の序文と現代語訳、「くにはじまり」「あまのいわと」「やまたのおろち」の朗読。創作朗読劇「大國主の試練」(洲浜昌三)などを発表した。PR不足で観客は少なかったが、アンケートは好評だった。朗読には劇研空6名、一般の5名が参加した。
- 10月27日:大田市立三中の全校生参加による演劇発表『ヌチドタカラ』の指導を依頼され、事前に劇研「空」のメンバーで2回指導に行った。全校生徒29人が参加し27日の文化祭で発表した。
- 大田市民会館カルチャー講座・「朗読で楽しむ名作・創作」を毎月2回開催(後半は「琴の鳴る浜」の練習で開けなかった)。劇研「空」のメンバーや一般の人が参加。
- 2月10日: 創作音楽劇「琴の鳴る浜」(4回目の上演)今回はプロの歌手(松浦麗)脚色(佐藤万里)演出(三浦克也)が加わり公募形式で上演。上演一週間前にチケット販売停止指令が出た。満員で入れない人もあった。大好評だった。劇研「空」は二人出演、二人がスタッフで参加。
- その他: 個人的な活動として、山本が雲南市の劇「麒麟児」に出演、「益田演劇祭」で劇評を頼まれ参加(山本、洲浜)、高校演劇島根県大会講師(洲浜)など。

問題点:

- ・自主的に企画し劇を上演しないといけないが、ここ数年劇を上演していない。
- ・練習場所、メンバー不足、多忙などなど。

